



生きものの“つぶやき”:

### 「忍法隠れ身の術」

エッセイ:

ぼく：うわっ！カエルだったの！レンガだと思ったわ！

カエル：ぼくたちアマガエルはみんなの身近な場所に住んでいて、普段は緑色だけど色を変えられるんだ！

ぼく：確かに周りが田んぼで囲まれたいとこの家で撮った時にキミ（カエル）の脚の部分がレンガ色になっていたもんね！でもどうやって色をかえているの？

カエル：それはね、ぼくたちアマガエルの皮膚は、3層構造になっているんだ。黄色に見える細胞と黒色に見える細胞の層があって、環境の変化によって分泌されるホルモンの働きで、絵の具のように色を薄めたり、濃くしたりすることができるんだ。黄色と黒色の層の間に結晶の層があって、光の反射などで青く見える。その層の色と黄色・黒色の層の色が混ざり合って色が変わるんだ。

ぼく：そうなんだ！こんな身近な生き物でもとても不思議なことが多いんだね。(359字)

**生きものの紹介：**

ニホンアマガエル

鳥などの外敵が来ると目をくらませるために、自分の体色と周りの色とを合わせる。

**撮影場所・日時：**

栃木県大田原市・10月20日 16時ごろ

**応募者の自己紹介：**

1. 添田 悠史（そえだ はるし）／栃木県立馬頭高等学校水産科2年
2. アウトドアライフ部
3. 将来の夢：水族館の飼育員

**審査員よりひとこと**

色合いが絶妙です。アートですね。